

大規模小売店舗出店計画概要書

店舗の名称		所在地	
-------	--	-----	--

設置者の概要	氏名又は名称			代表者氏名 (法人の場合)			
	住 所						
	連絡先	電話番号			F A X 番号		
店舗施設の概要	立地場所の概要	敷地面積			m ²	用途地域	
		土地の権利状況	自己所有・賃借・定借・その他 ()		現在の利用状況		
		街並みづくり計画等の有無及びその内容	(地区計画、都市計画事業等)				
		建ぺい率	%	容 積 率	%	高さ制限	m
		隣接地の用途現況					
	店舗の概要	建築面積	m ²	延べ面積	m ²	階 数	
		店舗面積	m ²	構 造			
		開店年月日		開店時刻		閉店時刻	
		主な小売業者 (業種・業態)	() () ()			その他テナント数	
		着工年月日			竣工年月日		
	店舗以外の主な施設及び延べ面積	: m ²		: m ²			
		: m ²		: m ²			
	駐車場	形態別 駐車台数 (自走式、機械式等)	: 台			合 計 台	
: 台			〔 駐車台数算出根拠 〕				
: 台							
出入口の数		箇所	駐車場利用 時間帯	～			
駐車待スペースの有無		有 ・ 無		発券機の有無	有 ・ 無		

他法令関係調整状況表

事 項	当該計画 との関係 の有 無	許可・届出等状況						確認の 有 無
		検討中	事 前 協議中	申請・ 届出済	審査中	許 可	備 考	
都市計画区域内での開発許可 (都市計画法、市街地調整区域 における大規模開発の取扱い 方針) 担当課：建築課								
建築確認申請等 (建築基準法) 担当課：建築課								
駐車施設の設置届出 (駐車場法、駐車施設の附置等 に関する条例) 担当課：都市整備課								
自転車等駐車場の設置届出 (府中町自転車駐車場の附置 に関する条例) 担当課：自治振興課								
道路に関する工事の承認及び 占用許可 (道路法) 担当課：維持管理課								
建築物等の景観協議 (ふるさと広島の景観の保全 と創造に関する条例) 担当課：環境課								
屋外広告物の許可 (屋外広告物条例) 担当課：維持管理課								
福祉のまちづくり条例の整備 基準協議 担当課：建築課								
中高層建築物等の建築計画協 議 担当課：建築課								
普通河川敷地内土木工事施工 承認許可 担当課：下水道課								

※ 関係法令を空欄に追加し、必要事項を記載してください。

大規模小売店舗変更計画概要書

店舗の名称		所在地	
-------	--	-----	--

設置者の概要	氏名又は名称				代表者氏名 (法人の場合)								
	住 所												
	連絡先	電話番号			F A X 番号								
変更事項①	変更事項				変更年月日								
	変更前				変更後								
変更事項②	変更事項				変更年月日								
	変更前				変更後								
店舗施設の概要	立地場所の概要	敷地面積			m ²	用途地域							
		土地の権利状況	自己所有・賃借・定借・その他 ()										
		街並みづくり計画等の有無及びその内容	(地区計画、都市計画事業等)										
		建ぺい率			%	容 積 率			%	高さ制限			m
		隣接地の用途現況											
	店舗の概要	建築面積			m ²	延べ面積			m ²	階 数			
		店舗面積			m ²	構 造							
		開店年月日			開店時刻			閉店時刻					
		主な小売業者 (業種・業態)	() () ()				その他テナント数						
		店舗以外の 主な施設 及び延べ面積	: m ²				: m ²						
: m ²				: m ²									

駐 車 場	形態別 駐車台数 (自走式、機械式等)	： 台		合 計 台 〔駐車台数算出根拠〕				
		： 台						
		： 台						
	出入口の数	箇所		駐車場利用 時間帯	～			
駐車待スペース の有無	有 ・ 無		発券機の 有無	有 ・ 無				
駐輪台数		台 (うち自動二輪車等 台)		駐輪台数の 算出根拠				
荷さばき施設の面積		m ²		荷さばき可 能時間帯	～			
廃 棄 物 関 連	種 類	紙 製	金属製	ガラス製	プラスチック製	生ごみ	その他可燃性	合 計
	保管施設容量	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
	減量化計画の 有無	有 (概略：) ・ 無						
騒 音 関 連	遮音壁の有無	有 ・ 無		冷却塔の 有無	有 ・ 無			
	冷暖房設備の 室外機の有無	有 ・ 無		送風機の 有無	有 ・ 無			
	早朝・夜間における騒音発生の有無				有 ・ 無			
そ の 他 配 慮 事 項 等	駐車場の充足な ど交通に係る事項	有 (概略：) ・ 無						
	歩行者の通行の 利便の確保等	有 (概略：) ・ 無						
	騒音の発生に係 る事項	有 (概略：) ・ 無						
	防災・防犯対策 への協力	有 (概略：) ・ 無						
	街並みづくり等 への配慮	(街並みづくり、緑化計画、屋外照明等の計画等) 有 (概略：) ・ 無						

添付書類：周辺見取図、周辺道路形態・交通規制状況図、来退店誘導経路図、建物配置図、各階平面図、交通予測資料、騒音予測地点及び騒音発生源を示した図
(添付書類は、複数の図面を1つの図面に記載することも可能です。)

※ 「変更事項」欄に掲載した項目については、該当項目欄に「変更」と記載してください。

例：開店時刻を変更する場合、「変更事項①」の各欄に内容を記載し、「店舗の概要」の「開店時刻」の欄には「変更」と記載する。

他法令関係調整状況表

事 項	当該計画 との関係 の有 無	許可・届出等状況						確認の 有 無
		検討中	事 前 協議中	申請・ 届出済	審査中	許 可	備 考	
都市計画区域内での開発許可 (都市計画法、市街地調整区域 における大規模開発の取扱い 方針) 担当課：建築課								
建築確認申請等 (建築基準法) 担当課：建築課								
駐車施設の設置届出 (駐車場法、駐車施設の附置等 に関する条例) 担当課：都市整備課								
自転車等駐車場の設置届出 (府中町自転車駐車場の附置 に関する条例) 担当課：自治振興課								
道路に関する工事の承認及び 占用許可 (道路法) 担当課：維持管理課								
建築物等の景観協議 (ふるさと広島の景観の保全 と創造に関する条例) 担当課：環境課								
屋外広告物の許可 (屋外広告物条例) 担当課：維持管理課								
福祉のまちづくり条例の整備 基準協議 担当課：建築課								
中高層建築物等の建築計画協 議 担当課：建築課								
普通河川敷地内土木工事施工 承認許可 担当課：下水道課								

※ 関係法令を空欄に追加し、必要事項を記載してください。

【大規模小売店舗の新設の場合】

様式第1（第3条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

大規模小売店舗届出書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
 - ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇区〇〇丁目〇〇番〇〇号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法第5条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

広島県安芸郡府中町〇〇丁目〇〇番 外

- ・ 建物名称は設置後予定している名称（仮称も可）を記載してください（仮称）の場合、正式名称決定後、「名称変更の届出」（法第6条第1項の規定による変更の届出）が必要となります）。
 - ・ 所在地は計画地の土地登記簿上の地番を記載してください。

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小 売 業 者		住 所
氏名（名称）	代表者（法人の場合）	
株式会社〇〇〇〇	代表取締役社長 ○ ○ ○ ○	東京都〇〇区〇〇〇丁目〇番〇号
株式会社△△△△	代表取締役 △ △ △ △	〇〇市〇〇区〇〇町〇番地

- ・ 原則として全ての小売業者名を記載してください。
- ・ ただし、現段階で未定の分については、決定次第、法第6条第1項の規定による変更届出書を提出してください。

3 大規模小売店舗の新設をする日

〇〇年〇〇月〇〇日

← ・ 届出日から8月以降の日となります。

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

〇, 〇〇〇 m²

← ・ 小売業（飲食店等を除き、物品加工修理業を含む）
を行うための店舗面積 ※

※ 店舗面積に含まれる部分とは、売場（壁等により売場と明確に区切られていない売場間通路を含む）、ショーウィンドウ、ショールーム等サービス施設、物品の加工修理場のうち顧客から引受（引渡を含む）の用に直接供する部分

店舗に含まれない部分とは、階段、エスカレーター、エレベーター、売場間通路及び連絡通路（壁等により売場と明確に区分され、売場として利用し得ない通路等）などの部分

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

位 置	収 容 台 数
建物南側（別添建物配置図上No.〇）	〇〇〇 台
建物〇F/屋上（別添建物配置図上No.〇）	〇〇〇 台
合 計	〇〇〇 台

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

位 置	収 容 台 数
建物北側（別添建物配置図上 No. 〇）	〇〇 台
建物南側（別添建物配置図上 No. 〇）	〇〇 台
合 計	〇〇 台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

位 置	面 積
建物内西側（別添建物配置図上 No. 〇）	〇〇 m ²

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位 置	容 量
建物内南側（別添建物配置図上 No. 〇）	〇〇 m ³

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻	備 考
(株)〇〇〇〇	〇〇時〇〇分	〇〇時〇〇分	
(株)△△△	〇〇時〇〇分	〇〇時〇〇分	
□□□ ほかに〇名	〇〇時〇〇分	〇〇時〇〇分	

- ・ 小売業者ごとに営業時間が異なる場合は、それぞれについて記載してください。
- ・ 年間を通じて計画している最も早い開店時刻、最も遅い閉店時刻を記載してください。

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場No. (建物配置図上に記載の番号)	駐車可能時間帯
	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分

- ・ 駐車場ごとに駐車可能時間帯が異なる場合は、それぞれについて記載してください。

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No. (建物配置図上に記載の番号)	出入口の数	位 置
	○ 箇所	建物西側 (別添建物配置図上 No. ○)
	○ 箇所	建物東側 (別添建物配置図上 No. ○)
合 計	○ 箇所	

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設No. (建物配置図上に記載の番号)	荷さばき可能時間帯
	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分

- ・ 荷さばき施設が複数あり、荷さばき可能時間帯が異なる場合には、それぞれについて記載してください。

大規模小売店舗立地法に基づく添付書類

1 法人にあってはその登記事項証明書（個人にあってはその住民票の写し）〔規則 § 4 I ①〕

法人の場合	登記事項証明書	＜別 添＞ ・ 正本以外はコピーで可。
個人の場合	住民票の写し	

2 主として販売する物品の種類〔規則 § 4 I ②〕

小売業者名	主として販売する物品
未定分	

- ・ 決定済の小売業者ごとに主として販売する物品の種類を記載してください。
- ・ 未定分については、予定業種があれば記載してください。

3 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面〔規則 § 4 I ③〕

(1) 建物配置図 ＜別添＞

縮尺：1／200～500
店舗の用に供する部分、その他の施設、駐車場等の配置が分かる図面
⇒「添付図面（届出書・添付書類）」参照

(2) 各階平面図 ＜別添＞

縮尺：1／200～500
店舗面積部分等の範囲を示した各階ごとの平面図
⇒「添付図面（届出書・添付書類）」参照

4 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠〔規則 § 4 I ④〕

(1) 指針による必要駐車台数計算式

（端数処理：四捨五入）

ア 小売店舗

事 項 等		各事項算出のための計算式
行政人口	人	
地区の区分	商業地区・その他地区	
S：店舗面積	千㎡	
A：店舗面積当たり日来店客数原単位	人/千㎡	
B：ピーク率	14.4%	
L：駅からの距離	m	←(駅名)
C：自動車分担率	%	
D：平均乗車人員	人/台	
E：平均駐車時間係数		
F：必要駐車台数	台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$

イ 小売店舗の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設を含める場合

名称	業務内容	床面積	名称	業務内容	床面積
		m ²			m ²
合計（s）		m ²	S（店舗面積）×0.2		m ²

- 併設施設の面積の合計が小売店舗の店舗面積の2割を超えない場合は、併設施設の駐車台数は小売店舗の必要駐車台数の内数とします。超える場合には、次により併設施設を含めた必要駐車台数を算出してください。

事 項 等		各事項算出のための計算式
s：併設施設の面積	m ²	
X：小売店舗の店舗面積に対する併設施設の面積の割合	%	$s \div S \times 100$
Y：比率倍	倍	Xが20～50%：0.010X + 0.80 " 50～80%：0.008X + 0.90 " 80%～：0.002X + 1.38
併設施設を含めた必要駐車台数	台	F × Y

小売店舗の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設：飲食店、銀行ATM、クリーニング、映画館、ボウリング場、ゲームセンター、温浴施設等

【指針による計算式によらない場合は、(1)を記載するとともに、(2)に記載してください。】

(2) 特別な事情による駐車台数の算出

特別な事情の説明：

必要駐車台数	台
--------	---

必要駐車台数算出根拠：

(3) 駐車場の分散確保の有無

駐車場分散確保の有無	理 由
有 ・ 無	

(4) その他の駐車場の状況

〔小売店舗とは独立して算出する併設施設等の駐車場〕

施設の種類	必要駐車台数	算出根拠	収容台数
	台		台
	台		台
合 計	台		台

小売店舗とは独立して算出する併設施設等：オフィス、マンション等併設施設の利用者を小売店舗利用者とは独立して考えられるような併設施設や、小売店舗が大規模なアミューズメント施設や博覧会施設の一部であるような小売店舗以上の集客力を有する併設施設と一体となっている場合には、記入してください。

5 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項〔規則 § 4 I ⑤〕

- ・ 駐車場の出入口の数を設定するデータ根拠があれば示してください。
以下のものが例となります。

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

ア 駐車場の入庫処理能力

【自走式で発券ブースのない駐車場は記載の必要はありません。】

出入口の場所	1 時間当たり入庫処理能力	ピーク 1 時間に予想される来客の自動車台数
別添配置図上 No. ○	台	台
別添配置図上 No. ○	台	台

↑

60 分	×	発券ブース等の台数
(1 台から提供される 1 台当たりの処理時間 + 1 台当たり乗客の乗降時間)		(1 つの入口で発券ブースが複数台設置されている場合)
(端数処理：四捨五入)		

イ 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ちスペースの有無	実際に用意する駐車待ちスペース	発券ブースの有無	必要な駐車待ちスペース		駐車待ちスペース「無」の場合 その理由・対策
				長さ	算出根拠	
別添図面 No. ○	有・無	m	有・無	m		
別添図面 No. ○	有・無	m	有・無			

↑

(当該入口の 1 分当たりの来台数 × 1.6 - 当該入口の 1 分当たりの入庫処理可能台数) × 6 (平均車頭間隔) により算出することができます。

(2) 敷地周辺の道路の状況

- ・ 別添「周辺見取図」に敷地周辺の道路の「No.」を表示してください。



項 目	道路 No. 1 (道名:)	道路 No. 2 (道名:)	道路 No. 3 (道名:)	〇〇〇 (道名:)
道路幅員	m	m	m	m
車線数	車線	車線	車線	車線
歩道の有無・幅員	有・無 m	有・無 m	有・無 m	有・無 m
交通規制				
信号交差点数 (うち右折帯設置 の交差点数)	交差点 (交差点)	交差点 (交差点)	交差点 (交差点)	交差点 (交差点)
横断歩道等の状況	有・無	有・無	有・無	有・無
通学路の有無	有・無	有・無	有・無	有・無

- ・ 「交通規制」欄には、交通規制の内容を記載し、「周辺見取図」にも規制内容を記入してください。
- ・ 「信号交差点数」については、対象とした範囲を記載してください。
例：店舗敷地から〇m
- ・ 「周辺見取図」には、通学路を表示してください。

(3) 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

開店後の周辺道路の交通量の予測

[参考]「交通量調査及び交通量予測の記入例」を参考に予測してください。

予測方法	
予測の根拠	
予測結果	<別添資料としてください。>

(4) 併設施設の利用者の交通量の予測

併設施設で、小売店舗と共用して駐車場・出入口を使用する場合に記入してください。

予測方法	
予測の根拠	
予測結果	<別添資料としてください。>

6 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法〔規則 § 4 I ⑥〕

(1) 周辺見取図に来客の自動車の案内経路を表示した図面 <別 添>

・ 「添付図面（届出書・添付書類）」参照

(2) 経路等を来店者に知らせる方法

項 目(例)	具体的な内容
案内表示の設置 (看板等)	(設置場所、内容等) ⇒<別添周辺見取図上に記載>
ちらしの配布	(配布方法、内容等)
交通整理員の配置	(配置場所、人数、配置日時等) ⇒<別添周辺見取図上に記載>
その他	

・ 看板等の設置及び交通整理員を配置する場合は周辺見取図の中にその予定場所を記載してください。

7 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯〔規則 § 4 I ⑦〕

時間帯	到着台数		
	○ t 車	○ t 車	合計
6:00～7:00	台	台	台
7:00～8:00	台	台	台
8:00～9:00	台	台	台
9:00～10:00	台	台	台
10:00～11:00	台	台	台
11:00～12:00	台	台	台
12:00～13:00	台	台	台
13:00～14:00	台	台	台
14:00～15:00	台	台	台
15:00～16:00	台	台	台
～	台	台	台
合 計	台	台	台

・ 時間帯については、各店舗の運営時間帯により記入してください。
 ・ 施設が複数有り時間帯が異なる場合には、施設ごとに記載し、建物配置図に施設ナンバー (No.) を記載してください。
 ・ 平日と休日で異なる場合は、それぞれごとに記載してください。

8 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面〔規則 § 4 I ⑧〕

遮音壁の有無	遮音壁の高さ	遮音壁の位置
無 ・ 有	m	<別添建物配置図>

9 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面〔規則 § 4 I ⑨〕

項 目	設置の有無	稼働時間帯	位 置
冷 却 塔	無・有	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	<別添建物配置図又は各階平面図>
室 外 機	無・有	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	<別添建物配置図又は各階平面図>
送 風 機	無・有	〇〇時〇〇分～〇〇時〇〇分	<別添建物配置図又は各階平面図>

10 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠〔規則 § 4 I ⑩〕

(1) 騒音予測地点選定理由

予測地点	選定理由
A	
B	
C	
D	

(2) 昼間の等価騒音レベルの予測

《昼間：午前6時～午後10時》

ア 予測結果

〈総括表（騒音の性質ごとの等価騒音レベル）〉

予測地点		A	B	C	D
用途地域					
地域の類型					
基準値					
時間帯		午前6時～午後10時			
定常 騒音	室外機				
	換気扇				
変動 騒音	自動車走行音				
	荷さばき後進ブザー音				
衝撃 騒音	荷さばき荷おろし音				
全体の等価騒音レベル					

- ・ 騒音予測地点をA地点、B地点、C地点、D地点として別添「建物配置図」上に表示してください。
- ・ 大規模小売店舗立地法第6条第2項又は附則第5条第1項による変更届の場合は、可能な限り、各騒音源の騒音レベルの実測値を用いて予測・評価してください。
- ・ 表中にあります騒音の定義は次のとおりです。
 - 1) 定常騒音（レベル変化が小さく、ほぼ一定とみなされる騒音）
 - 冷却塔、室外機等から発生する騒音
 - 給排気口等から発生する騒音
 - 2) 変動騒音（騒音レベルが不規則かつ連続的にかなりの範囲にわたって変化する騒音）
 - 敷地内における自動車走行等による騒音（来客の自動車によるもの、荷さばき作業のための車両からの騒音を含む。）
 - 荷さばき作業のための車両のアイドリング、後進警報ブザー等の騒音
 - 廃棄物収集作業等に伴う騒音
 - BGM（バック・グラウンド・ミュージック）、アナウンス等営業宣伝活動に伴う騒音
 - 3) 衝撃騒音（一つの事象の継続時間が極めて短い騒音）
 - 荷さばき作業に伴う荷下ろし音、台車走行音等の騒音

＜個別表（全騒音源）＞

別紙○のとおり

※ 別紙の様式

騒音発生源		基準距離における騒音レベル等		騒音継続時間 又は 騒音発生回数	予測地点までの 距離 (m)				各予測地点にお ける騒音レベル (dB)			
		騒音 レベル	根 拠		A	B	C	D	A	B	C	D
定常騒音												
変動騒音												
衝撃騒音												
予測地点		等価騒音レベル			地域の類型				環境基準値			
A 地 点		d B							d B			
B 地 点		d B							d B			
C 地 点		d B							d B			
D 地 点		d B							d B			

イ 予測結果の評価及び基準値を超えている場合の対策

- ・ 予測式等を用いた計算は別添資料としてください。
※基準距離における騒音レベルの根拠は、その出典を明示してください。
(例) 文献名／メーカーの提示した数値 等

(3) 夜間の等価騒音レベルの予測

《夜間：午後 10 時～午前 6 時》

ア 予測結果

＜総括表（騒音の性質ごとの等価騒音レベル）＞

予測地点		A	B	C	D
用途地域					
地域の類型					
基準値					
時間帯		午後 10 時～午前 6 時			
定常 騒音	室外機				
	換気扇				
変動 騒音	自動車走行音				
	荷さばき後進ブザー音				
衝撃 騒音	荷さばき荷おろし音				
全体の等価騒音レベル					

・ 注意事項は昼間の場合と同じ。

＜個別表（全騒音源）＞

別紙〇のとおり

イ 予測結果の評価及び基準値を超えている場合の対策

- 11 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあつては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

[規則 § 4 I ⑪]

【夜間営業その他の理由により、夜間騒音が発生する見込みのある場合のみ記載】

《夜間（午後10時～午前6時）において発生することが見込まれる騒音》

- (1) 騒音予測地点選定理由

予測地点	選定理由
a	
b	
c	
d	

- (2) 予測結果

〈総括表（騒音の性質ごとの騒音レベル最大値）〉

予測地点		a	b	c	d
用途地域					
区域					
基準値					
時間帯		午後10時～午前6時			
定常 騒音	室外機				
	換気扇				
変動 騒音	自動車走行音				
	荷さばき後進ブザー音				
衝撃 騒音	荷さばき荷おろし音				
騒音レベルの最大値					

〈個別表（全騒音源）〉

別紙〇のとおり

- (3) 予測結果の評価及び基準値を超えている場合の対策

・予測式等を用いた計算は別添資料としてください。

12 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠〔規則 § 4 I ⑫〕

(1) 廃棄物等の排出量等の予測【指針の数値による場合】

廃棄物種別	店舗面積：S		指針 原単位 (t/千㎡)	1日当たり廃棄物 排出量：A (指針原単位×S)	平均保管 日数 ：B	見 か け 比重：C (t /㎡)	排出予測量 A×B÷C
紙製廃棄物 等	6,000 ㎡以下の部分	千㎡	0.208	t	日	0.10	㎡
	6,000 ㎡超の部分	千㎡	0.011	t			
	計			t			
金属製廃棄物 等	6,000 ㎡以下の部分	千㎡	0.007	t	日		㎡
	6,000 ㎡超の部分	千㎡	0.003	t			
	計			t			
ガラス製廃棄物 等	6,000 ㎡以下の部分	千㎡	0.006	t	日		㎡
	6,000 ㎡超の部分	千㎡	0.002	t			
	計			t			
プラスチック製廃棄物 等	6,000 ㎡以下の部分	千㎡	0.020	t	日		㎡
	6,000 ㎡超の部分	千㎡	0.003	t			
	計			t			
生ごみ等	6,000 ㎡以下の部分	千㎡	0.169	t	日	0.55	㎡
	6,000 ㎡超の部分	千㎡	0.020	t			
	計			t			
その他の可燃性廃棄物 等	㎡		0.054	t	日	0.38	㎡
	計			t			
					合 計		㎡

(端数処理：四捨五入)

【見かけ比重について指針の数値によらない場合】

見かけ比重の根拠等

(2) 特別な事情による廃棄物等の排出量予測【特別な事情がある場合のみ記載】

特別な事情の説明：

予測排出量

㎡

排出量予測の根拠：

(3) 小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況【小売店舗以外の施設が有る場合のみ記載】

廃棄物保管施設の状況	小売店舗と共用 ・ 小売店舗と別途確保
	↓ 共用の場合
	小売店舗以外の施設からの 廃棄物等の予測排出量
	m ³

添付図面（届出書・添付書類）

- ・ 届出書・添付書類に添付する図面については、以下のように可能な限りまとめて記載してください。
- ・ ただし、1つの図面にまとめることが困難な場合には、別葉の図面としても結構です。
- ・ 図面には必ず縮尺・方位を明記してください。（2枚以上に図面を分けた場合には縮尺を統一してください。）

提出する図面の種類	図面に盛り込む事項	記載項目等
1 建物位置図 (縮尺：1/25,000) 建物の位置及び周辺の幹線道路等の状況のわかる図面	(1) 経路に関する図面 ア 広域見取図	・出店地の周囲3～5km程度の範囲を含むもの ・周辺道路の状況がわかるもの
2 周辺見取図 (縮尺：1/2,500) 隣接地の用途現況及び街づくり計画等の範囲が分かる図面 (店舗の敷地部分を太枠で記入してください。)	(1) 経路に関する図面 ア 周辺見取図 来客自動車の案内経路 イ 交通量調査の結果【調査を実施した場合】 ウ 交通量予測の結果等	・学校等公共施設の位置 ・敷地周辺の道路の状況 →道路幅員／交通規制／歩道の有無／横断歩道・歩道橋の位置／通学路の位置／バス停の位置／交差点名 ・自動車の案内経路の表示(入場・出場両方を記載) →来客自動車の案内経路／小売店舗以外の複合施設の利用者の案内経路 搬出入車両の運行経路／経路案内看板の設置場所／交通整理員の配置 ・現状の平日・休日それぞれの交通量調査の結果(ピークのトータル値) ・開店後の周辺道路の交通量の予測の結果 ・併設施設の利用者の交通量の予測の結果
3 建物配置図 (縮尺：1/200~500) 店舗の用に供する部分、その他の施設、駐車場等の配置が分かる図面 (それぞれの部分を明確に枠取りしてください。 店舗は赤 駐車場は青 駐輪場は緑 荷さばき施設は紫 騒音発生源は黄 廃棄物保管施設は茶 その他の施設は水色)	(1) 駐車場計画に関する図面 ア 駐車場配置図	・駐車場の配置(複数の駐車場がある場合は、番号を記載して区別してください。) ・駐車区画の配置(寸法入り) ・駐車場内外の自動車の通路、幅員 ・駐車場の出入口の位置及び出入口が接する道路の位置、幅員(複数の出入口がある場合には、番号を記載して区別してください。) ・駐車場から店舗の入口までの歩行者経路 ・交通整理員の位置 ・駐車待ちスペースの位置及び入出庫の発券ブースの位置(設ける予定のある場合のみ) (複数ある場合は番号を記載して区別してください。)
	(2) 駐輪場の計画に関する図面 ア 駐輪場配置図	・駐輪場の配置(複数ある場合は、番号を記載して区別してください。) ・駐輪区画の配置(寸法入り) ・駐輪場への自転車の経路 ・駐輪場案内表示の位置
	(3) 荷さばき施設の計画に関する図面 ア 搬出入車両の出入口等配置図	・出入口の位置 ・出入口付近の建物現況(住宅、学校、病院等) ・出入口が接する道路の位置、幅員

提出する図面の種類	図面に盛り込む事項	記載項目等
	(4) 騒音発生源となる施設設備の配置図	
	ア 騒音発生源となる施設設備の配置図	・各施設設備の配置 →冷却塔、室外機、給排気口等 駐車場、荷さばき施設、廃棄物保管場所等 拡声器等 ・騒音予測地点 ・遮音壁の配置
	(5) 廃棄物等保管施設に関する図面	
	ア 廃棄物等保管施設の配置図	・廃棄物等保管施設の位置及び隣接地の用途
4 各階平面図 (縮尺：1/200~500) 店舗の用に供する部分等の範囲を示した各階ごとの平面図 〔3と同様に枠取りしてください。〕	(1) 駐車場計画に関する図面	
	ア 駐車場各階平面図	・間取り・駐車区画等の寸法 ・駐車場内外の自動車の通路・幅員 ・駐車場から店舗の入口までの歩行者経路
5 立面図	(1) 騒音予測に関する図面	
	ア 騒音発生源・遮音壁等の立面図	・騒音予測に必要とされる高さ等のわかる図面

【大規模小売店舗の名称・所在地、大規模小売店舗の設置者・小売業者の名称・住所などを変更する場合】

様式第2（第6条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

変 更 届 出 書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
- ・ 大規模小売店舗設置者の変更に係る変更届出の場合は、変更後の設置者を記載してください。
- ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇区〇〇丁目〇〇番〇〇号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法第6条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

広島県安芸郡府中町〇〇丁目〇〇番 外

- ・ 店舗名称・店舗所在地に係る変更届出の場合は、変更後の名称・所在地を記載してください。
- ・ 所在地は土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更した事項

（変更前）

（変更後）

- ・ 「大規模小売店舗の名称及び所在地」又は「大規模小売店舗を設置する者及び当該大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名」について、変更された内容を記載してください。
- ・ 記載方法については様式第1を参考にしてください。
- ・ 法第11条に規定する「承継」については、様式第7により届け出てください。

3 変更の年月日

〇〇年〇〇月〇〇日

- ・ 変更があったら遅滞なく届け出てください。

4 変更する理由

【大規模小売店舗の新設をする日、大規模小売店舗内の店舗面積の合計、大規模小売店舗の施設の配置に関する事項、大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項の変更の場合】

様式第3（第7条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

変 更 届 出 書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○
代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
- ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇区〇〇丁目〇〇番〇〇号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法第6条第2項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店
広島県安芸郡府中町〇〇丁目〇〇番 外

- ・ 所在地は土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

（変更前）

（変更後）

- ・ 「大規模小売店舗の新設をする日」、「大規模小売店舗内の店舗面積の合計」、「大規模小売店舗の施設の配置に関する事項」及び「大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項」の内容の変更を計画するものについて、**事前に届け出**てください。
- ・ 記載方法については様式第1を参考にしてください。
- ・ 関連する添付書類を添付してください。
- ・ 一時的な変更等、法施行規則第7条第1項の規定によるものは、届出不要です。

3 変更する年月日

〇〇年〇〇月〇〇日

- ・ 「大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項」の変更以外の届出については、届出日から8月以降となります。ただし、法施行規則第8条の規定によるもの（軽微な変更）として町が認めるものはこの限りではありません。事前の相談をお願いします。

4 変更する理由

【大規模小売店舗を廃止する場合】

様式第4（第9条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

大規模小売店舗廃止届出書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
- ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇区〇〇丁目〇〇番〇〇号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法第6条第5項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

広島県安芸郡府中町〇〇丁目〇〇番 外

- ・ 所在地は土地登記簿上の地番を記載してください。

2 大規模小売店舗内の廃止前の店舗面積の合計

〇〇〇〇㎡

- ・ 小売業を行うための店舗面積（詳細は様式第1参照）

3 大規模小売店舗内の廃止後の店舗面積の合計

△△△㎡

- ・ 小売業を行うための店舗面積（詳細は様式第1参照）

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計が1,000平方メートル以下となる日

〇〇年〇〇月〇〇日

- ・ 原則として、事前に届け出てください。

5 変更する理由

【町の意見に対して届出事項を変更する場合】

様式第5（第16条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

届出事項変更届出書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
- ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇区〇〇丁目〇〇番〇〇号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法第8条第7項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

広島県安芸郡府中町〇〇丁目〇〇番 外

- ・ 所在地は土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

（変更前）

（変更後）

- ・ 町が述べた意見に対して、当該意見を踏まえ、計画を変更する場合に、その内容を届け出てください。
- ・ 記載方法については様式第1を参考としてください。
- ・ 関連する添付書類を添付してください。

3 変更する理由

【町の勧告に対して届出事項を変更する場合】

様式第6（第18条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

届出事項変更届出書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
- ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇区〇〇丁目〇〇番〇〇号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法第9条第4項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

広島県安芸郡府中町〇〇丁目〇〇番 外

- ・ 所在地は土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

（変更前）

（変更後）

- ・ 町が出した勧告に対して、当該勧告を踏まえ、計画を変更する場合に、その内容を届け出てください。
- ・ 記載方法については様式第1を参考にしてください。
- ・ 関連する添付書類を添付してください。

3 変更する理由

【大規模小売店舗の譲渡、相続、合併又は分割を行う場合】

様式第7（第19条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

承 継 届 出 書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 △ △ △

代表取締役社長 △ △ △ △

- ・ 譲渡、相続、合併又は分割後の大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
- ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

△△市△△区△△丁目△△番△△号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法第11条第3項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

○○○○○ △△店

広島県安芸郡府中町○○丁目○○番 外

- ・ 所在地は土地登記簿上の地番を記載してください。

2 大規模小売店舗の譲渡、相続、合併又は分割があった年月日

○○年○○月○○日

- ・ 変更があったら遅滞なく届け出てください。

3 大規模小売店舗の譲渡、相続、合併又は分割前に届出をした者の氏名又は名称及び住所

株式会社 ○ ○ ○ ○ 代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 譲渡、相続、合併又は分割前の大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載してください。
→法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

○○市○○区○○丁目○○番○○号

- ・ 住所を記載してください。

4 大規模小売店舗の譲渡、相続、合併又は分割の理由

5 大規模小売店舗内の譲渡、相続、合併又は分割に係る店舗面積

○○○○m²

- ・ 小売業を行うための店舗面積（詳細は様式第1参照）

（備考） 大規模小売店舗の譲渡、相続、合併又は分割の事実を証する書類を添付すること。

【法施行時に既に営業している店舗が届出事項を変更する場合】

様式第8（第20条関係）

※受理年月日	年 月 日
※受理番号	
※備考	

（※印の項は記載しないでください。）

大規模小売店舗を設置している者の変更事項届出書

年 月 日

府中町長 様

株式会社 ○ ○ ○ ○

代表取締役社長 ○ ○ ○ ○

- ・ 大規模小売店舗設置者の氏名又は名称を記載。
- ・ 法人にあっては、その代表者の職名、氏名も記載してください。

〇〇市〇〇区〇〇丁目〇〇番〇〇号

- ・ 住所を記載してください。

大規模小売店舗立地法附則第5条第1項（法附則第5条第3項において準用する場合を含む。）の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

〇〇〇〇〇 △△店

広島県安芸郡府中町〇〇丁目〇〇番 外

- ・ 所在地は土地登記簿上の地番を記載してください。

2 変更しようとする事項

（変更前）

（変更後）

- ・ 法第5条第1項4～6号に規定される届出事項のうち、法施行日以降最初に行うことが計画される変更事項について記載してください。（法第6条第2項のただし書き（届出不要事項）の適用はありませんので、例えば店舗面積の減少であっても届出が必要となります。）
- ・ 記載方法については様式第1を参考にしてください。
- ・ 関連する添付書類を添付してください。

3 変更する年月日

〇〇年〇〇月〇〇日

- ・ 「大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項」の変更以外の届出については、届出日から8月以降となります。ただし、法施行規則第8条の規定によるもの（軽微な変更）として市が認めるものはこの限りではありません。事前の相談をお願いします。

4 以下に掲げるもののうち、上記2の変更に係るもの以外の事項

- (1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名
- (2) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計
- (3) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項
 - ① 駐車場の位置及び収容台数
 - ② 駐輪場の位置及び収容台数
 - ③ 荷さばき施設の位置及び面積
 - ④ 廃棄物等の保管施設の位置及び容量
- (4) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項
 - ① 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻
 - ② 来客が駐車場を利用することができる時間帯
 - ③ 駐車場の自動車の出入口の数及び位置
 - ④ 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

- ・ 既存店を本法の体系に組み込むために、変更がない事項についても届け出る必要があります。
- ・ 記載方法については、様式第1を参考にしてください。
- ・ 添付書類は、変更がない事項については必要ありません。

指針配慮事項

〔１〕はじめに

１ 出店の趣旨

- ・ 今回の出店計画の趣旨とともに、出店に際しアピールしたいことや周辺環境の配慮事項等をまとめて記載してください。

２ 大規模小売店舗設置者の連絡先等

- ・ 設置者の住所、電話番号及びFAX番号を記載して下さい。
- ・ 法人にあっては、部局名称も記載してください。
- ・ 担当者が複数の場合には、全て記載してください。

３ 店舗施設計画の概要

(1) 計画地の概要

ア 敷地面積及び土地の所有形態

- ・ 敷地面積は合計面積とともに用途別に分けて記載してください。
- ・ 所有形態は自己所有及び借地の区分をしてください。

(例)

建物敷地	○, ○○○㎡	自己所有予定
駐車場用地	○, ○○○㎡	賃貸借契約予定
合 計	○, ○○○㎡	

イ 法令上の用途等

- ・ 都市計画制限等を記載してください。
(市街化区域では用途区分(容積率、建ぺい率、特別用途地区・高度地区・防火地域・駐車場整備地区・風致地区等も含む。)まで記載してください。)
- ・ その他、建築にあたって法令上の制限等がある場合は、その旨を記載してください。
(注) 店舗建設が法令上不可能な地域(例. 市街化調整区域、第1種低層住居専用地域、工業専用地域等)での計画は、関係課に相談してください。解除等の見通しのあるもの又は除外規定の対象となるものである場合は、その見通し及び作業日程、法令上の根拠、関係各機関の意見等これを証する書類の提示をしてください。

ウ 現在の利用状況

- ・ 計画地の現在の土地利用形態を記載してください。工場等建物が現存する場合はその所有関係(自己所有でない場合は確保の見通し(売買契約締結予定年月日))を示してください。

(2) 計画地周辺の概要

ア 隣接地の用途現況

＜別添 周辺見取図（住宅地図等の写しでも可）のとおり＞

- ・ 計画地の周囲 4 方向の隣地（道路を隔てた隣地も含む。）の建物用途現況を図面に表示してください。
- （例）低層住宅、高層住宅、工場、事務所、商店、学校、病院 等

イ 基盤整備に関する事業の有無とその内容

- ・ 計画地における市街地再開発事業、土地区画整理事業等の基盤整備に関する事業の有無とその概要について具体的に記載してください。

ウ 街並みづくり計画の有無とその内容

- ・ 計画地における街並みづくり計画の有無とその内容について具体的に記載してください。
- （例）地区計画／建築協定／景観整備地区／
パークアンドライド事業／車両乗り入れの禁止地区 等

(3) 建物の構造及び規模

ア 建物構造

- ・ 2 以上の棟に分かれる場合はそれぞれについて記載してください。
- （例）鉄骨造・鉄筋コンクリート造
地下○階、地上○階、塔屋○階 等

イ 店舗面積の内訳

- (ア) 建築面積 m^2
(イ) 延べ面積 m^2
(ウ) 各階ごとの店舗面積及び延べ面積等
（例）

- ・ 建築面積及び延べ面積の定義は建築基準法によるものとする。

単位： m^2

区分	店舗面積	その他の施設		延べ面積
		飲食・サービス等	その他	
3 F	1, 000	800	200	2, 000
2 F	2, 500	500		3, 000
1 F	2, 500	500		3, 000
計	6, 000	1, 800	200	8, 000

(4) 併設施設の計画と各施設面積

- ・ 「小売店舗の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設」（飲食店、銀行ＡＴＭ、クリーニング、映画館、ボウリング場、ゲームセンター、温浴施設等）と、「小売店舗とは独立して算出する併設施設等」（オフィス、マンション等併設施設の利用者を小売店舗利用者と独立して考えられるような併設施設や、小売店舗が大規模なアミューズメント施設や博覧会施設の一部であるような小売店舗以上の集客力を有する併設施設と一体となっている場合）について、それぞれの面積の合計を記載してください。
- ・ 別棟で設置されるものについても、その旨を表示して記載してください。
- ・ 各施設の事業主体についても、可能であれば記載してください。

(例)

小売店舗の集客施設に影響を与える蓋然性を有する併設施設			小売店舗とは独立して算出する施設等		
①飲食施設	(株)〇〇〇	m ²	①オフィス	(株)〇〇〇	m ²
イ 中華		m ²	②マンション		m ²
ロ ファーストフード		m ²	③ホテル		m ²
②ゲームセンター		m ²			m ²
③クリーニング店		m ²			m ²
					m ²
合 計		m ²	合 計		m ²

(5) 建築着工予定年月日及び完成予定年月日

- ・ 店舗の変更届出の場合は、その変更に係る部分の工事について記載してください。

ア 建築着工予定年月日 年 月 日

イ 完成予定年月日 年 月 日

〔２〕「指針」の各項目に関する事項

１ 駐車場の計画

(1) 駐車場の構造、収容台数、面積及び敷地の状況

(例)

ナンバー（届出のNo.）					
駐 車 場 の 種 類					
収容台数	一般用	台	台	台	台
	身障者用	台	台	台	台
面積		m ²	m ²	m ²	m ²
駐車区画の大きさ	一般用	m × m	m × m	m × m	m × m
	身障者用	m × m	m × m	m × m	m × m
駐車料金の徴収の有無		有・無	有・無	有・無	有・無
入口ゲートの有無		有・無	有・無	有・無	有・無
入口ゲートの入庫処理時間					
契 約 形 態					

※駐車場の種類例

- ・建物外平面駐車場（自走式）
- ・専用駐車場ビル（自走式）
- ・屋上等建物内駐車場（自走式）
- ・循環駐車場（機械式／専用建物）
- ・循環駐車場（機械式／共用建物）

※ 契約形態については、下記の中から選択して記載してください。

契約形態
①自社所有
②民間契約（専用・共用の別を記載）
③公共駐車場

(2) 交通への支障を回避するための方策等

【特別な対策をとっている場合は記載してください。】

(例)

交通への支障回避の方策	具体的な内容
交通整理員の配置	配置場所：＜別添配置図上に記載＞ 配置人数： 配置日・時間：

- ・ イベント、売出し等の特定日に特別な対策を予定している場合にも記載してください。

2 駐輪場の計画

(1) 駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場N o . (別添建物配置図上に記載の番号)	※駐輪場構造	収容台数 (うち自動二輪車等)	面 積
		台 (台)	m ²

- ・ 駐輪場構造
平面式／立体式／機械式 等の別を記載してください。

(2) 必要駐輪台数算出根拠

【府中町自転車駐車場の附置に関する条例による場合、記載してください。】

S : 店舗面積	m ²
必要駐輪台数算出式	
必要駐輪台数	台

(端数処理：1 台未満の端数は切り捨て)

※ 自動二輪車及び原動機付自転車の駐車場需要が相当程度見込まれる場合は、これらについても必要駐輪台数の算出根拠を記載してください。

(3) 駐輪場の管理体制

(例)

項 目	内 容
整理員等の配置	配置場所：＜別添建物配置図上に記載＞ 配置人数： 配置日・時間：
営業時間外 の管理等	

(4) 駐輪場案内の表示方法

- ・ 看板の掲出等、表示方法を具体的に記載してください。
- ・ 表示場所等の位置を図面上に示してください。

3 荷さばき施設の計画

(1) 荷さばき施設の面積・構造

(例)

荷さばき 施設 No. (建物配置図記載番号)	同時作業の可能な台数		待機スペース の有無・広さ	防音等の設備
	想定する車両の 大きさ	台 数		
		台	無・有 (広さ m× m)	

(2) 搬出入車両の出入口の数

専用出入口の有無	搬出入車両の出入口の数	対 応 等
有		
無		「無」の理由

4 経路の設定

大規模小売店舗設置者が行う交通対策等の予定

【特別に行う対策等があれば記載してください。】

- ・ 公共交通計画等との連携 等があれば、具体的に記載してください。

5 その他の施設の配置及び運営方法に関する計画

【特記すべき事項があれば、記載してください。】

(1) 歩行者の通行の利便の確保等のための計画

項 目	具体的な内容
歩行者通路確保のための対策	
夜間照明等の設置の有無	無・有 (具体的な内容)

(2) 廃棄物減量化及びリサイクルについての計画

廃棄物減量化及びリサイクル計画の予定及び概要	

周辺住民への周知方法	

(3) 防災・防犯対策への協力

防災協定等締結の有無とその内容等	防犯対策への協力 (具体的に)
無 ・ 有 内容 :	(青少年の非行防止対策含む)

6 騒音の予測と騒音対策

(1) 荷さばき施設及び作業にかかる騒音対策の概要

項 目	具体的な騒音対策の内容
荷さばき施設の配置等	〈別添建物配置図上に記載〉
荷さばき施設の騒音対策	
荷さばき作業の騒音対策	

- 荷さばき施設の騒音対策
荷さばき施設の十分なスペースの確保による荷さばき時間の短縮
荷さばき施設の屋内化
作業場所の床に緩衝機能を有するクッション製の素材の採用あるいは内装面の吸音材の使用等による吸音・遮音等
といった施設建築計画面での配慮事項を記載してください。
- 荷さばき作業の騒音対策
荷さばき作業時間の特定
荷さばき作業車両のアイドリングの禁止の徹底
低騒音型の荷さばき機器の導入
作業人員への騒音防止意識の徹底等
といった荷さばき作業時の運営面又は機器選択面での配慮事項を記載してください。

(2) 屋外でのBGM等の営業宣伝活動の予定

BGM等の使用
無 ・ 有



使用時間帯	拡声器の数	拡声器の容量	拡声器の配置	具体的な騒音対策の内容
○時～○時	個		〈別添図面〉	

(3) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機の騒音対策

項 目	設置台数	騒音対策等
冷却塔		
室外機		
送風機		

- 複数の場合は、機種別に表示してください。

(4) 駐車場の施設構造と騒音対策の概要

駐車場N o. (建物配置図上に記載の番号)	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策

- 施設面の騒音対策
駐車場の屋内化とそれに伴う天井・壁の吸音処理
立体駐車場等におけるスロープの勾配等に配慮した防音対策
床や排水蓋等による段差をなくすこと等
といった施設の配置・構造面での配慮事項を記載してください。
- 運用面の騒音対策
駐車場の利用時間帯の制限
交通整理員による場内走行の円滑化、見回りの実施等
といった運営面での配慮事項を記載してください。

(5) 廃棄物収集作業にかかる騒音対策の概要

廃棄物収集場所の構造	収集時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策

- 施設面の騒音対策
廃棄物の収集場所の屋内化及び防音対策
廃棄物の収集場所の配置等
といった施設の配置・構造面での配慮事項を記載してください。
- 運用面の騒音対策
廃棄物処理業者への騒音抑制意識向上の働きかけ
深夜・早朝における作業回避等収集時間帯の制限等
といった運営面での配慮事項を記載してください。

(6) 発生する騒音への一般的対策の内容

緑地帯の設置の有無	有（高さ： ，幅： ） 無
その他の騒音軽減策	

7 廃棄物等の保管場所の計画

(1) 廃棄物保管施設の計画

容 量	面 積	排出方法	洗浄設備	冷房設備等の 有無	附属設備の概要
m ³	m ²		箇所	有・無 (その理由)	



- ・ 「排出方法」には、ポリ袋、ペール、自動貯留機、コンパクターコンテナ等廃棄物を保管・排出する形態を記載してください。
- ・ 「附属設備の概要」には、換気設備、脱水処理機、生ごみ処理機、空缶選別機、発泡スチロール溶融機等について記載してください。

(2) リサイクル品(再利用対象物)保管施設の計画

容 量	面 積	附属設備の概要	備 考	施設位置
m ³	m ²			〈別添建物配置 図上に記載〉

- ・ リサイクル品保管施設については、リサイクル品に一般廃棄物が混入しない場所に設置してください。

8 廃棄物等の運搬・処理計画

(1) 廃棄物等の運搬方法 【現時点の計画の範囲で記載してください。】

- ・ 分別する廃棄物の種類ごとに記載してください。
(例) 生ごみ、可燃物、不燃物、段ボール、ペットボトル、牛乳パック、
空き缶、空き瓶、トレー、発泡スチロール 等

項 目	生 ご み	
運搬の方法	自社で運搬・業者委託 その他()	自社で運搬・業者委託 その他()
	収集車の種類()	収集車の種類()
予定業者等		
運搬の頻度		

(2) 廃棄物等の処理方法 【現時点の計画の範囲で記載してください。】

項 目		
処理の方法	敷地内処理 敷地内中間処理 敷地外処理 その他()	敷地内処理 敷地内中間処理 敷地外処理 その他()
処理予定業者等		
敷地内処理の場合	処理の具体的な方法	
	処理関連設備の内容	
	処理施設の悪臭対策	
	処理施設の防音対策	
	処理施設の配置	〈別添図面〉

(3) 廃棄物等の減量・リサイクル計画

【廃棄物等の減量・リサイクル計画をたてている場合に記載してください。】

廃棄物の種類	A + B 発生予測量 t/年	A ごみ処分量 t/年	B 資源化量 t/年
段ボール			
空き缶			
空き瓶			
ペットボトル			
牛乳パック			
その他可燃ごみ			
その他不燃ごみ			
合 計			

(4) 小売業者における廃棄物等運搬・処理の方法

【小売業者ごとに運搬・処理を行う場合のみ記載してください。】

- ・ 廃棄物の種類ごとにできるだけ詳細に記載してください。
(例) 空き缶→再資源化のため、資源化業者に引き渡し

小売業者名	廃棄物等の運搬・処理の具体的方法

(5) 食品加工場等計画 【食品加工場がある場合のみ記載してください。】

面 積	
配 置	<別添図面>
加工の具体的内容	
悪 臭 対 策	
汚 水 対 策	

9 街並みづくり等への配慮に関する事項

- (1) 街並みづくり等への配慮事項 【特記すべき事項があれば記載してください。】

- (2) 景観への配慮 【特記すべき事項があれば記載してください。】

＜別添建物完成予想図（可能であれば添付）＞

- (3) 屋外照明・広告塔照明等の計画と光害対策

【現時点の計画の範囲で記載してください。】

区 分	屋外照明	広告塔照明
照明灯の配置	＜別添建物配置図上に記載＞	＜別添建物配置図上に記載＞
照明灯の方向		
照明の強さ		
点灯時間		
光害対策		

添付図面（指針配慮事項）

- ・ 指針配慮事項に添付する図面については、以下の中から必要な項目を選択して作成してください。
- ・ ただし、項目によっては、届出書・添付書類の周辺見取図・建物配置図等に一括して記載することも可能です。
- ・ 図面には必ず縮尺・方位を明記してください。

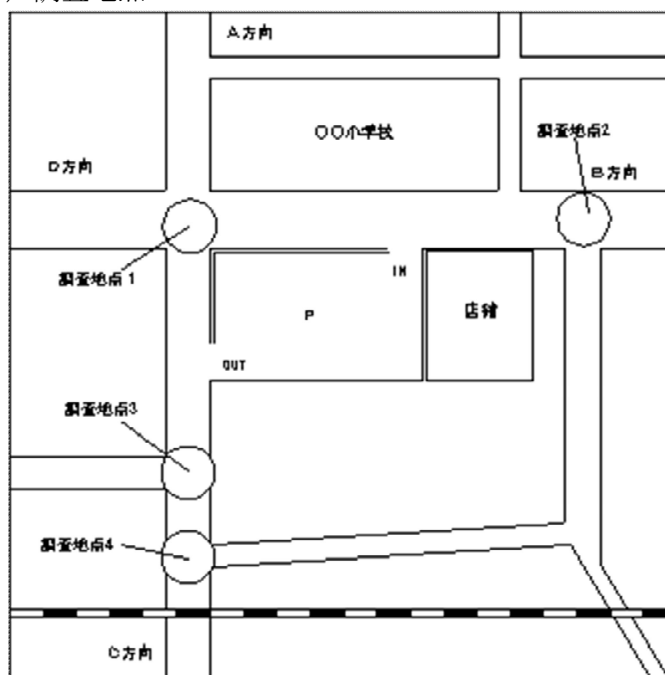
提出する図面の種類	図面に盛り込む事項	記載項目等
1 周辺見取図 （縮尺：1/2, 500） 隣接地の用途現況及び 街並みづくり計画等の 範囲 が分かる図面	(1) 歩行者の通行の利便の確保のための計画	
	ア 歩行者通路図面	・ 敷地周辺の歩行者通路
	(2) 廃棄物等の運搬・処理に関する図面	
	ア 廃棄物運搬車両の運行経路	・ 廃棄物運搬車両の運行予定経路
2 建物配置図 （縮尺：1/ 200~500） 店舗の用に供する部分 その他の施設、駐車場 等の配置が分かる図面	(1) 歩行者の通行の利便の確保のための計画	
	ア 歩行者通路図面	・ 敷地内の歩行者通路
	イ 夜間照明等の配置図	・ 敷地内に設置予定の夜間照明灯等の配置
	(2) 発生する騒音への一般的対策に関する図面（緑地帯等を図示する）	
	(3) 廃棄物等の運搬・処理に関する図面	
	ア 廃棄物運搬車両の運行経路	・ 敷地内における運行経路
	イ 廃棄物処理施設 食品加工場等の配置図	・ 廃棄物処理施設、食品加工場等の位置及び隣接 地の用途 （敷地内処理または食品加工場がある場合）
	(4) 景観への配慮に関する図面 （特記すべき事項があれば記載してください。）	
	(5) 街並みづくり等への配慮に関する図面	
3 建物完成予想図 （縮尺の規定なし）	ア 屋外照明・広告塔照明の配 置図	・ 屋外照明灯、広告塔照明灯の位置
	街並みづくり等への配慮に関する図面 （可能であれば、着色の建物完成予想図を添付）	
4 用途地域指定図		
5 地籍図	建物所在地の地番が確認できるもの	

〔参考〕 交通量調査及び交通量予測の記入例

1 自動車交通量調査結果

- ・ 調査エリアは原則として経路予定の店舗周辺最寄りの交差点とします。ただし、出店による一般交通への影響が考えられる場合には、経路予定のその他の交差点についても調査をお願いすることがあります。
- ・ 平日及び休日（日曜日）に、開店から閉店までの時間帯プラス前後１時間で調査してください。
- ・ 各調査地点において、時間帯別及び方向別の台数を車種ごとに調査してください。
- ・ 調査結果は、調査地点ごとに、時間帯別の交通量を方向別に記入し、最後に交差点交通量（方向別の計）を記入してください。
- ・ 調査結果は別添資料とし、見取図上に結果を図示してください。

(1) 調査地点

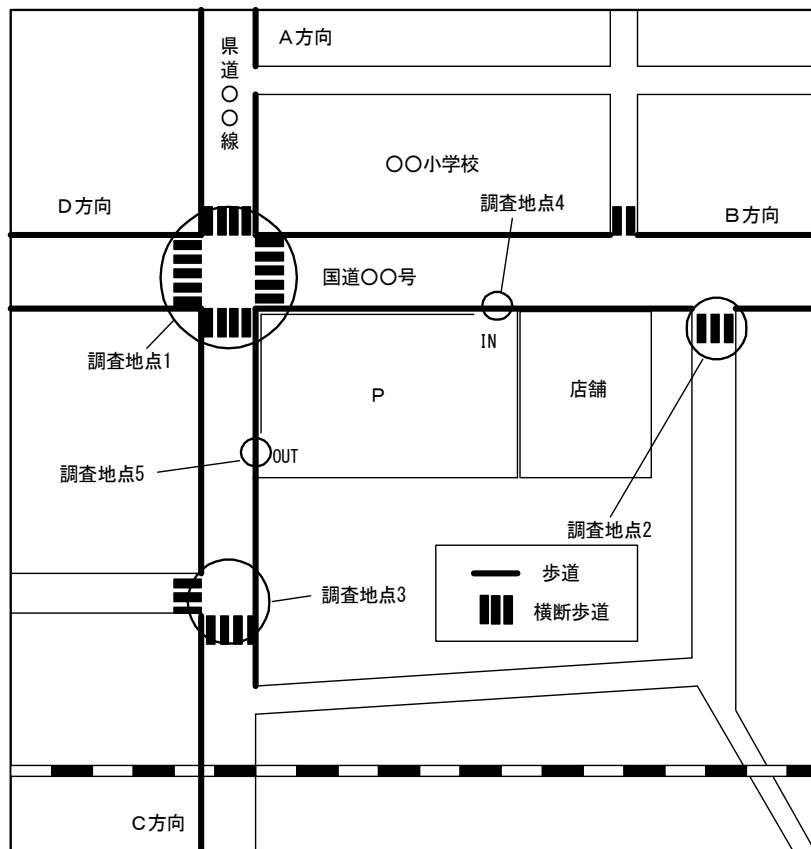


(2) 調査結果

[illegible]

2 通行量調査結果

(1) 調査地点



(2) 調査結果

調 査 日：〇年〇月〇日 (〇)		摘要：			
天 候：					
調査地点	1		2	～	5
調査略図					
方向 時間	A⇔C	B⇔D	C⇔A	D⇔B	C⇔A
9 時台					
10 時台					
11 時台					
12 時台					
13 時台					
14 時台					
15 時台					
16 時台					
17 時台					
18 時台					
19 時台					
20 時台					
計					

・ 数値は、歩行者＋自転車の合計を記入してください。

3 踏切遮断調査結果

調査日：○年○月○日（○）

時間帯	遮断時間(秒)								遮断回数	合計遮断 時間(秒)	平均遮断 時間(秒)
	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	8 回			
9 時台											
10 時台											
11 時台											
12 時台											
13 時台											
14 時台											
15 時台											
16 時台											
17 時台											
18 時台											
19 時台											
20 時台											

4 交通量予測の結果等

(1) 交通手段別来店者予測

平日・休日別、徒歩、自転車、バイク、自動車別の来店予測

来店手段	平 日	割 合	休 日	割 合
徒歩	人	%	人	%
自転車	人	%	人	%
バイク	人	%	人	%
自動車	人	%	人	%
台数	台	—	台	—
方面	台	—	台	—
方面	台	—	台	—
方面	台	—	台	—
方面	台	—	台	—
計	人	100%	人	100%

	平 日	休 日
平均的な店舗への滞留時間	分	分
平均的な自動車1台 当たり乗者数	人／台	人／台

・ 推計の根拠を示すとともに、根拠データを添付してください。

(2) 時間帯別駐車台数予測

区 分			敷地内		敷地外	計
			屋上・屋内	平面		
収容台数			台	台	台	台
平日	時間帯別	10:00～				
		11:00～				
		12:00～				
		13:00～				
		14:00～				
		15:00～				
		16:00～				
		17:00～				
		18:00～				
		19:00～				
		20:00～				
	計					
休日	時間帯別	10:00～				
		11:00～				
		12:00～				
		13:00～				
		14:00～				
		15:00～				
		16:00～				
		17:00～				
		18:00～				
		19:00～				
		20:00～				
	計					

- ・ 滞留時間及び回転率で、駐車需要に対する収容能力を説明する場合は、滞留時間及び回転率の根拠及びデータを添付してください。
- ・ 時間帯については、営業時間にあわせて設定してください。
- ・ 時間帯別の推計の根拠となったデータを示してください。

(3) 時間帯別駐輪台数予測

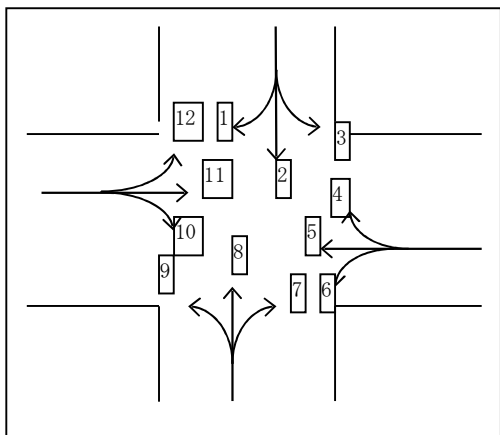
区 分			敷地内		敷地外	計
			屋上・屋内	平面		
収容台数			台	台	台	台
平日	時間 帯 別	10:00～				
		11:00～				
		12:00～				
		13:00～				
		14:00～				
		15:00～				
		16:00～				
		17:00～				
		18:00～				
		19:00～				
		20:00～				
	計					
休日	時間 帯 別	10:00～				
		11:00～				
		12:00～				
		13:00～				
		14:00～				
		15:00～				
		16:00～				
		17:00～				
		18:00～				
		19:00～				
		20:00～				
	計					

- ・ 滞留時間及び回転率で、駐輪需要に対する収容能力を説明する場合は、滞留時間及び回転率の根拠及びデータを添付してください。
- ・ 時間帯については、営業時間にあわせて設定してください。
- ・ 時間帯別の推計の根拠となったデータを示してください。

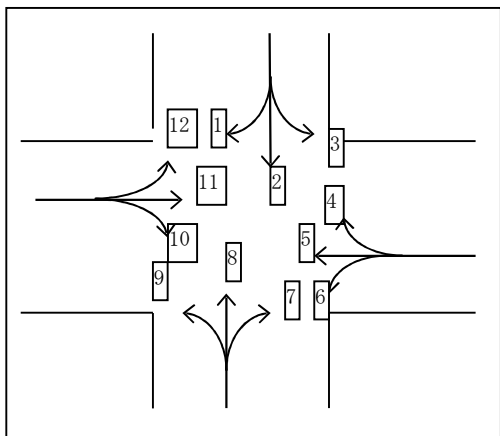
(4) 交差点の交通量予測

ア 方向別交通量

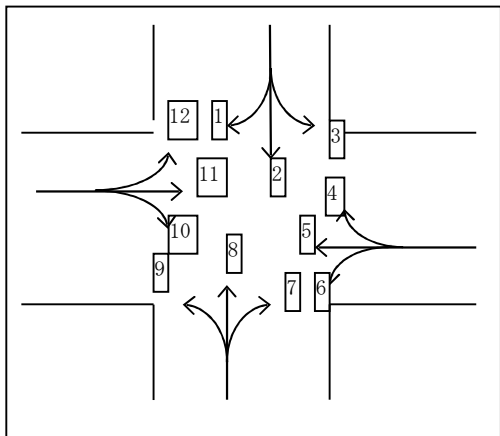
〈現況〉



〈発生交通量〉



〈開店後〉



- ・ 平日及び休日のピーク時について記載してください。

イ 交差点需要率

項目			〇〇交差点		
			現況	将来	変化
ピーク時間帯			時台	時台	—
交差点需要率					
流入部 混雑度	北側	直進・左折 1			
		右折 1			
	東側	直進・左折・右折 1			
	南側	直進・左折 1			
		右折 1			
	西側	直進・左折・右折 1			

・ 平日及び休日のピーク時について記載してください。